

ULT通信

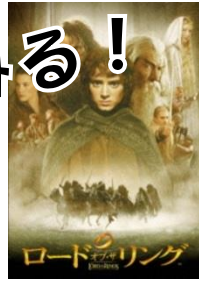
あると

2015. 1. 26号 / vol. 52 発行 / ULT 図書館司書

ULT 通信が全員に配られるようになって2号めを迎えました。ULT通信を読んで"ULTに行ってみよう！"と思ってもらえるよう、ULTのたのしいところを紹介します。

みんなULTをたのしもう！

URAGAKU-LITERACY-TOWER

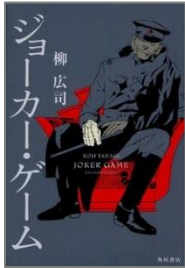


DVDをみる！



漫画を読む！

(3月のライオン)



話題の本も★

映画化・ドラマ化・テレビで注目

(くちびるに歌を)



季節に合わせて！

ドレタイに♡

(きょうの編み物)



学校行事に★

修学旅行がアツイ！

ULT NEWS

●今年もやります！浦学美術大賞展★

毎年恒例、アートコースの作品展が、今年も開催されます！期間は1/31(土)～2/26(木)。生徒の作品でULTジャックされるこの時期は、いつものULTと違う雰囲気です◎

●Your ULT Style「討論会」実施！

Your ULT Style とは、卒業した先輩たちから受け継がれる、生徒の自主企画イベントの総称です。「あなた自身のスタイルでULTをたのしもう！」というコンセプトで、TRPG大会や映画上映会などを企画。次回は期末テストの返却日のころ、討論会を行う予定です。参加希望者は、昼放送や校内ポスターで情報をGETしてください☆企画段階から手伝ってくれる人も募集中！

新着案内

11・12月の新着は315点。
一部抜粋で紹介します。

↓漫画もますます充実★

タイトル	著者	請求記号
3月のライオン 10	羽海野チカ	726.1-ウミ-10
チャンネルはそのまま! 1~6	佐々木倫子	726.1-ササ
ポーの一族 1~3	萩尾望都	726.1-ハキ

↓みんなでわいわい読んだらたのしい!

タイトル	著者	請求記号
ギネス世界記録	グレイグ・グレンディ	031.5-GI-2015
図解雑学見た目でわかる外見心理学	齊藤勇	140.4-サイ

↓世界のこと、日本のこと、いろいろ考えてみたい人に…

タイトル	著者	請求記号
グローバル化とは何か：液状化する世界を読み解く	伊豫谷登士翁	333.6-イヨ
日本人とは何か	加藤周一	361.5-カト
イギリスのいい子日本のいい子：自己主張とがまんの教育学	佐藤淑子	376.1233-サト
エスペラント：異端の言語	田中克彦	899.1-タナ

↓小説・物語、今回もたくさん入りました♪

タイトル	著者	請求記号
暗き夢に閉ざされた街 (光と闇の旅人: I)	あさのあつこ	913.6-アサ-1
時空の彼方へ (光と闇の旅人: II)	あさのあつこ	913.6-アサ-2
明日の子供たち	有川浩	913.6-アリ
キャロリング	有川浩	913.6-アリ
株僞暴落	池井戸潤	913.6-イケ
ホーンテッド・キャンパス	榎木理宇	913.6-クシ
喜嶋先生の静かな世界	森博嗣	913.6-モリ
ドラゴンラージャ 1~	イヨンド	929.13-イ-1



コラムdeレター。

第52回の担当は、橋本綾子（道産子）です。

お題は「別れの物語」。3年生が卒業間近のこの季節、ぴったりのテーマですね。毎日顔をつきあわせて、いつでも会えると思っていた先輩ともお別れです。ちゃんと、お別れの言葉や感謝の言葉は言いましたか？言えるうちに言っておきましょう！

今回は、似鳥鶏氏の「にわか高校生探偵団の事件簿シリーズ」の第2弾、『さよならの次にくる（卒業式編）&（新学期編）』を紹介します。似鳥鶏氏は、昨年『戦力外捜査官』が武井咲さん主演でドラマ化され、目下売出し中のミステリ作家です。

物語の主人公「葉山くん」は、生来の人の好きから、いつも頼まれごとを押しつけられている、ごくごく普通の高校生。葉山くんには、一筋縄ではいかないやっかいごとばかり舞い込んでくるが、それを一緒に解決してくれるのが、風変わりな先輩「伊神さん」。いわゆるワトソン・ホームズ的なこのコンビが、この作品の売り！と思っていたら、なんと伊神先輩は今作で卒業。その後、葉山くんが探偵役を引き継いでいくようになるまでの物語が、短編形式の連作で描かれています。

今まで、常に受け身な狂言回し役だった葉山くんが、伊神先輩と別れ、その役割を担うようになるまでの過程で、ちょっとずつ男らしさといましょうか、成長していく様子がほほえましいです。（卒業式編）と（新学期編）を読んで、最後にある謎が解決しますので、小さな数ある伏線（笑）を見逃さないようにお願いします。

シリーズは、現在、第5弾まで刊行中。第4弾の『まもなく電車が出現します』に収録されている「今日から彼氏」は、このシリーズ内で一番の短編！だと個人的に思っています。この話だけでも読んでほしいくらいにおすすめ。『氷菓』などのちょっと苦めの学園ミステリが好きなひとには、はまると思いますので、ぜひ。

それでは次のお題。さよならの次には、（出会い）がくる。ということで「出会いの物語」でお願いします！

